

VPM-H2 HDMIマルチビューワー

— 取扱説明書 —



VideoPro

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明点、疑問点等がございましたら、MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポート

月曜～金曜：10:00～12:00、13:00～17:00

TEL：078-265-1552 FAX：078-265-1550

※土日祝日 および 当社指定休日をのぞく

安全にお使いいただくために

本製品を正しくお使いいただくために次のような表示をしています。



警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を追うおそれのある内容を示しています。



注意

取り扱いを誤ると、けがや周囲の物品を損傷するおそれのある内容を示しています。



注意

は注意を促す事項を示しています



禁止

はしてはいけない行為を示しています。



強制

はしなければならない行為を示しています。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。

ご注意

1. 本書の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
2. 本書の内容や仕様は将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことございましたら、当社までご連絡ください。
4. 運用した結果については、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
5. ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
6. 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
7. MEDIAEDGEはMEDIAEDGE株式会社の登録商標です。
8. HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
9. Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。



注意

■健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、まれに体に異常を感じる方がいます。本製品の運用にあたっては、十分留意してください。



警告



電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。電源コードを抜くときは、プラグ部分を持ってください。電源コードが痛んだら、使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。



分解しない

禁止

ケースのフタを開けたり改造したりすると、感電や火災の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。



ほこりや湿気の多い場所では使用しない

禁止

ほこりや湿気は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。



内部に水や異物を入れない

禁止

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



雷が鳴りだしたら使わない

禁止

本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。



ぬれた手で触らない

禁止

濡れた手で電源ケーブルのプラグや、コネクタに触れないでください。感電の原因となります。



直射日光の当たる場所に置かない

禁止

日光のあたる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。



煙が出たらプラグを抜く

強制

本製品を使用中に万が一、煙が出る、異臭がするなどの問題が発生した場合には、直ちに使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用を継続すると、火災や製品の故障の原因となります。異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



破損した状態で使用しない

強制

本製品を落としたり、カバーを破損したりした場合、そのまま使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



注意

設置について

- ✓ 不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品が故障したりする原因となります。
- ✓ 電源コードやケーブル類は整理して配置してください。足を引っかけると、けがや製品の故障の原因となります。
- ✓ 風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風口がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

お手入れについて

- ✓ お手入れの際には、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。コンセントに接続したままだと、感電や故障の原因となります。
- ✓ お手入れの際、シンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
- ✓ 長期間使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから外してください。

個人情報の取り扱いについて

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

1. ご利用の製品のサポートの実施
 2. 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
- ※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
3. 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
 4. ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
 5. 懸賞企画等で当選された方への賞品の発送

事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。

当社ではお客様の個人情報を適切に管理し、特段の事情が無い限りお客様の承諾無く第三者に開示・提供することはございません。

※ お客様の個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ、ご意見がございましたら、<http://www.mediaedge.co.jp>よりご連絡ください。

保証規定

- 本機の保証期間は2年間です。
- 保証をお受けいただくには、ユーザー登録を行っていただく必要があります。
- ユーザー登録を行っていただくと、保証書がダウンロードできます。
- 保証期間の開始日は、当社出荷日を起点に翌々月1日より2年間となります。
- 取扱説明書に記載の注意事項や使用方法に反した使用方法による故障に関しては保証できません。
- 本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。本機を日本国以外で使用した際の故障に関しては保証できません。

ユーザー登録方法



パソコンやスマートフォンなどから登録サイトにアクセスしていただき、製品のシリアルナンバーを入力してください。

<http://www.mediaedge.co.jp/enq/u-reg.html>

シリアルナンバーは、製品またはパッケージに貼付されています。VPから始まる10桁のシリアルナンバーを入力してください。

サンプル：



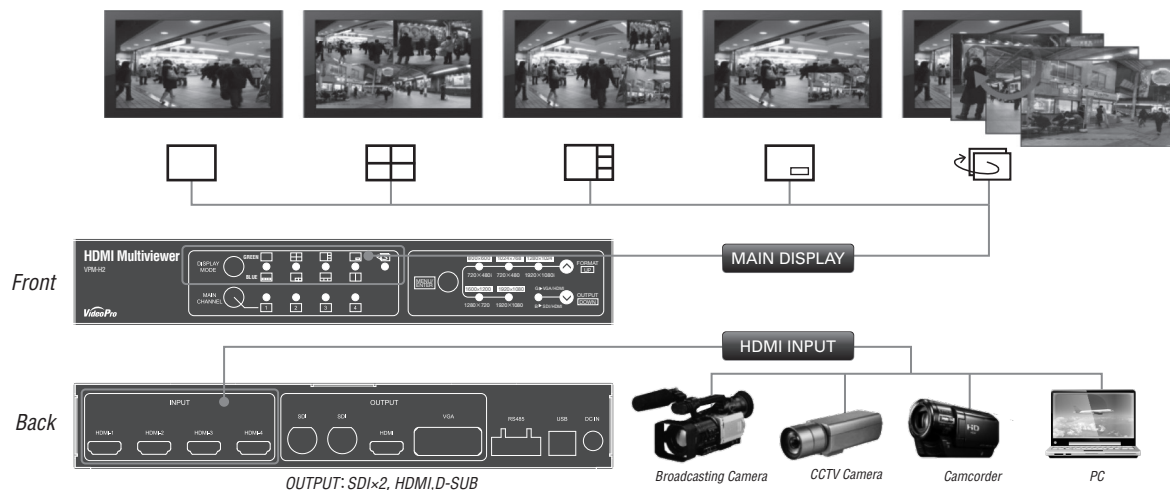
* VP12ZZ9999 *

上記サンプルの場合「VP12ZZ9999」が入力いただくシリアルナンバーになります。

特長

- 4系統のHDMI入力を一つの画面に表示が可能
- PIP画面の拡大縮小、任意位置への配置が可能(USB、RS485により設定)
- 3G/HD/SD-SDI出力2系統※1
- USBによるファームウェア更新、アプリによる制御が可能
- 9つのディスプレイモードから表示パターンを選択可能
- HDMI出力 1 系統 ※HDCP非対応
- D-Sub (15ピンアナログRGB)出力1系統※1

※1 VGA出力とSDI出力は同時に使用できません。HDMIはどちらのモードでも使用できますが、選択できる解像度は異なります。

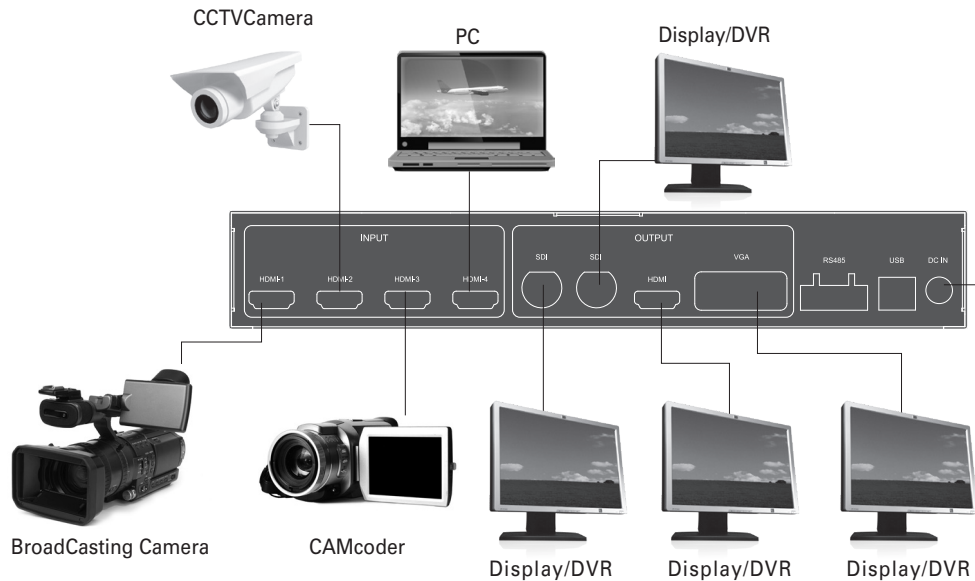


内容物

HDMI Multiviewerの梱包には
右記の内容物が含まれます。

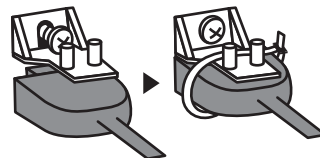
- ・取扱説明書 × 1
- ・専用ACアダプタ(日本国内仕様) × 1
- ・HDMI Multiviewer 本体 × 1
- ・USBケーブル(USB Bタイプ-USB Aタイプ) × 1
- ・HDMI ケーブルクランプ × 5

接続図



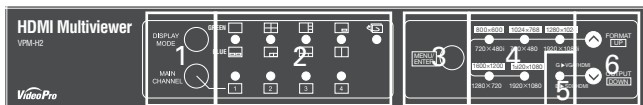
HDMIケーブルクランプ使用方法

ネジをゆるめて、クランプをはさみ、ネジを締めて固定します。
クランプ本体とHDMIケーブルをバンドで固定します。



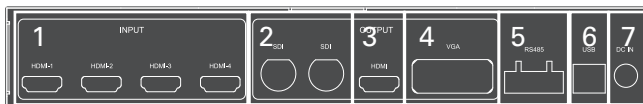
パネル説明

フロントパネル



	名称	機能
1	DISPLAY MODEボタン MAIN CHANNELボタン	表示モード、メインディスプレイを選択します。
2	表示モードLED メインディスプレイLED	表示モード、メインディスプレイを表示します。
3	MENU/ENTER ボタン	OSD メニュー操作を行います。
4	解像度LED	VGA, HDMI SDI 出力の解像度を表示します。
5	出力端子 LED	選択されている出力端子を表示します。 青:SDI/HDMI 緑:VGA/HDMI
6	FORMAT ボタン OUTPUT ボタン	出力解像度を選択します。 出力端子を選択します。

リアパネル



	名称	機能
1	HDMI入力端子×4	カメラ、PC、セットトップボックス等の出力を接続します。
2	SDI出力端子× 2	SDIディスプレイ等を接続します。
3	HDMI出力端子	HDMIディスプレイ等を接続します。
4	VGA出力端子	VGAディスプレイ等を接続します。
5	RS485コネクタ	RS485信号で本機を制御します。
6	USB端子	ファームウェアの更新や本機の制御に使用します。
7	電源コネクタ	付属AC アダプタを接続します。

表示モード

[DISPLAY MODE ボタン]を押すと

選択された表示モードのLEDが点灯します。










「Main Channel」・「Sub Channel」設定は、

選択されたDisplay Modeで選択可能な場合のみ

[MAIN CHANNEL ボタン]で設定することができます。

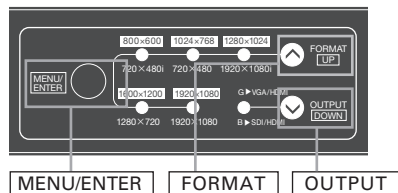
■ボタンの位置



表示モード		 [Mode 1] 全画面表示	 [Mode 2] 4分割表示	 [Mode 3] 分割表示 (固定)	 [Mode 4] 分割表示 (指定・サイズ調整可)	 [Mode 5] ループ表示	 [Mode 6] 3分割表示 (サイズ調整可)	 [Mode 7] 3分割表示 (サイズ調整可)	 [Mode 8] 4分割表示 (固定)	 [Mode 9] 2分割表示 (固定)
映 像	Main Channel 表示	○	—	○	○ (1画面)	○	○ (2画面)	○ (2画面)	○	○ (1画面)
	Sub Channel表示	—	—	—	—	—	○ (2画面)	○ (2画面)	—	○ (1画面)
音 声	Default 設定	表示チャンネルの音声 が出力されます。	音声はミュートされ ます。	Main Channel に 指定されたチャン ネル (大きなエリア) の音 声は出力されます。	Main Channel に 指定されたチャン ネル (大きなエリア) の音 声は出力されます。	表示チャンネルの 音声は出力され ます。	表示チャンネルの 音声は出力され ます。	メインチャンネルの 音声は出力され ます。	メインチャンネルの 音声は出力され ます。	音声はミュートされ ます。
	Channel指定設定	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。	指定チャンネルの 音声は出力するこ とができます。

出力解像度

■ボタンの位置



[Pattern1]		出力端子選択 OUTPUT ボタン	
FORMAT ボタン 出力解像度選択		SDI/HDMI LED 青色点灯 ※ 1	VGA・HDMI LED 緑色点灯 ※ 2
	800x600/720x480i	720x480/59i	800x600/60p
	1024x768/720x480	720x480/59p ※ 2	1024x768/60p
	1280x1024/1920x1080i	1920X1080/59i	1280x1024/60p
	1600x1200/1280x720	1280x720/59p	1600x1200/60p
	1920x1080/1920x1080	1920x1080/59p	1920x1080/59p

※ 1 VGA端子からは異なる色の映像が出力されますが故障ではありません。

※ 2 SDI端子からは出力はしません。

■出力解像度・端子設定

[FORMATボタン]と[OUTPUTボタン]を押し、出力したい解像度・端子を右の一覧表から選択します。

Tips USBコントロールソフトウェアVideo Settingから出力する映像のアスペクト比を3種類の中から指定できます。

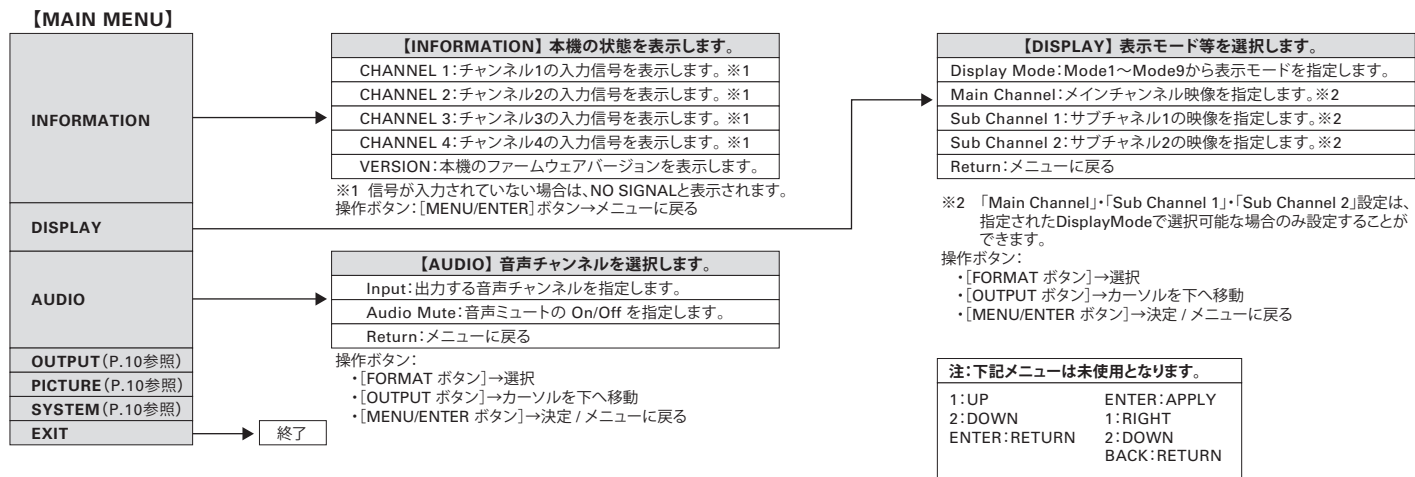
- Full Screen:フルスクリーン表示(デフォルト)
- Keep Aspect Ratio:アスペクト比維持表示
- Dot By Dot:Dot By Dot表示

OSDメニュー(1)

■OSDメニュー説明(1)

[MENU/ENTER ボタン]を押すと画面上にOSDメニューが表示されます。[FORMAT ボタン](上へ移動)と[OUTPUT ボタン](下へ移動)でカーソルバーを選択したい項目に合わせ、[MENU/ENTER ボタン]を押すとメニュー項目が表示されます。

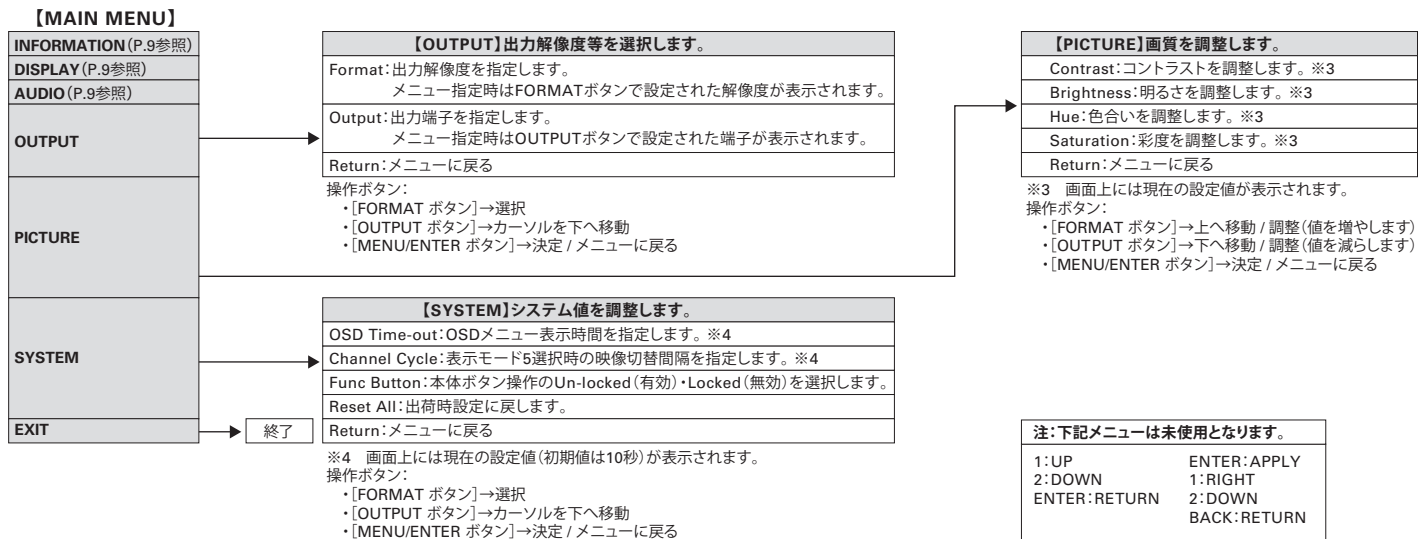
※ [MENU/ENTER ボタン]を5秒間押すことでボタン操作ロックモードになります(再度5秒押しで解除します。)



OSDメニュー(2)

■OSDメニュー説明(2)

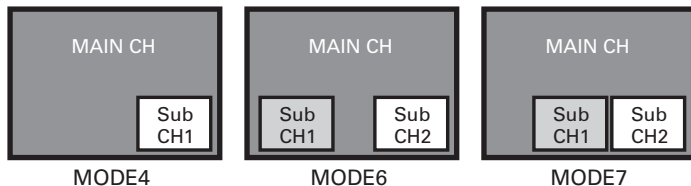
[MENU/ENTER ボタン]を押すと画面上にOSDメニューが表示されます。[FORMAT ボタン](上へ移動)と[OUTPUT ボタン](下へ移動)でカーソルバーを選択したい項目に合わせ、[MENU/ENTER ボタン]を押すとメニュー項目が表示されます。



Picture in Picture 機能

■各モードでの動作

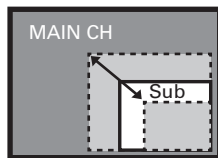
MODE 4 / 6 / 7にてPicture in Picture 画面のサイズ、位置の変更が可能です。
変更はUSBまたはRS485経由でコントロールソフトウェアから行います。



- ※MODE6では2つのサブ画面のサイズを個別に変更可能
- ※MODE6ではCH2が最前面、CH1が中間に位置する
- ※MODE7ではサブチャンネル 1 を変更するとサブチャンネル 2 が追従する動作をする
- ※いずれのモードもメインチャンネルは最背面に位置する

■サイズ変更

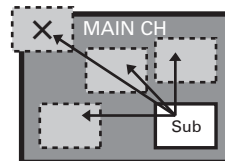
モード毎に下記一覧表の範囲でサイズ変更が行えます。



出力解像度	サイズ変更範囲					
	MODE4, MODE6			MODE7		
	最小値	デフォルト値	最大値	最小値	デフォルト値	最大値
720x480p	204x160	204x160	720x480	204x160	204x160	360x480
1280x720p		360x240	1280x720		360x240	640x720
1920x1080p/i		540x360	1920x1080		540x360	960x1080
800x600p		226x200	800x600		226x200	400x600
1024x768p		288x256	1024x768		288x256	512x768
1280x1024p	204x160	360x342	1280x1024	204x160	360x342	640x1024
1600x1200p		480x400	1600x1200		480x400	800x1200

※ 480i は PIP 非対応。

■移動範囲

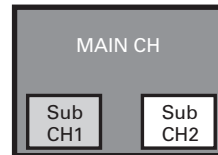


有効画素領域内では任意に移動が可能です。
ただし、サブチャンネル画面をメイン画面領域外へ設定することはできません。

■Picture in Picture 機能使用時の制限

MODE6, MODE7での使用する際は、選択できるチャンネルに制限があります。

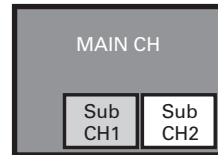
MODE6使用時の制限



MAIN : 最背面
Sub CH1 : 中間
Sub CH2 : 最前面

Pattern	Main Channel	Sub CH 1	Sub CH 2
1	INPUT1	INPUT2	INPUT3
2		INPUT2	INPUT4
3	INPUT2	INPUT1	INPUT3
4		INPUT1	INPUT4
5	INPUT3	INPUT4	INPUT1
6		INPUT4	INPUT2
7	INPUT4	INPUT3	INPUT1
8		INPUT3	INPUT2

MODE7使用時の制限



MAIN : 最背面
Sub CH1, CH2 : 常に同一面

Pattern	Main Channel	Sub CH 1	Sub CH 2
1	INPUT1	INPUT2	INPUT3
2		INPUT2	INPUT4
3		INPUT3	INPUT4
4		INPUT1	INPUT3
5	INPUT2	INPUT1	INPUT4
6		INPUT3	INPUT4
7		INPUT1	INPUT2
8		INPUT1	INPUT4
9	INPUT3	INPUT2	INPUT4
10		INPUT1	INPUT2
11		INPUT1	INPUT3
12		INPUT2	INPUT4

コントロールソフトウェア(1)

コントロールソフトウェアを起動すると、次のダイアログが表示されます。
ソフトウェアのバージョンはタイトルバーで確認することができます。
ソフトウェアで操作できる項目は次の通りです。

コントロール用ソフトウェアBox Centerを使用することでパソコンから設定を行うことができます。
パソコンと本機の接続はUSB またはRS232C(別途RS485アダプタが必要)で行います。
接続される形態により、BoxCenter(USB).exeまたはBox Center (RS485) .exeをお使いください。
(本説明画面はBoxCenter(USB).exeの画面となります。)

■コントロールソフトウェア画面構成

項 目			説 明
Information			入力信号のフォーマットを表示 本体ファームウェアのバージョンを表示
Video	Video Setting	Output Source	出力端子を指定
		Aspect Ratio	アスペクト比を指定
		Output Format	出力フォーマットを指定
	Display Mode	Display MODE	出力モードを指定
		MAIN Channel	メインチャンネルを指定
		Sub Channel 1	サブチャンネル 1 を指定 (対応モードのみ)
		Sub Channel 2	サブチャンネル 2 を指定 (対応モードのみ)
	PIP Setting	H. Position	PIP の水平方向位置指定
		V. Position	PIP の垂直方向位置指定
		H.Size	PIP のサイズ指定
V.Size		PIP のサイズ指定	
Audio		Audio Mute	音声ミュート設定
		Audio Source	音声入力チャンネル指定
Proc Amp		Brightness	明るさ調整
		Constrast	コントラスト調整
		Hue	色相調整
		Saturation	飽和度調整
Setting		Un-Locked	ボタン操作ロック設定
		Hardware Reset	初期化 ※設定値は電源を切っても保持されます

コントロールソフトウェア使用方法(2)

各メニューからは「Return」メニューを選択すると戻ります。

■Information: 情報が表示されます。

- HDMI CH 1～4: 現在入力されている信号のフォーマットが表示されます。
- F/W Version: 現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

■Video:

- Video Setting: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

▶「Output Source」

- 〈SDI+HDMI〉SDI及びHDMIからの出力
- 〈VGA+HDMI〉VGA及びHDMIからの出力

▶「Aspect Ratio」

- 〈Full Screen〉フルスクリーン表示
- 〈Keep Aspect Ratio〉アスペクト比維持表示
- 〈Dot By Dot〉Dot By Dot表示

▶「Output Format」

- 〈Output Source SDI+HDMI選択時〉

出力解像度を1920x1080 59.94p／720x480 59.94i／720x480 59.94p／1920x1080 59.94i／1280x720 59.94pから選択します。

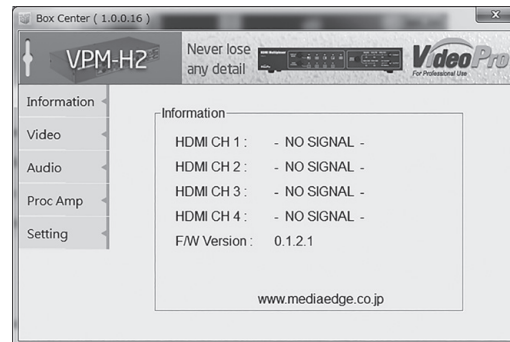
- 〈Output Source VGA+HDMI選択時〉

出力解像度を1920x1080 59.94p／800x600 60p／1024x768 60p／1280x1024 60p／1600x1200 60pから選択します。

- Display Mode: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

- ▶「Display Mode」: Mode1～Mode9を選択します。詳細はP.7をご覧ください。
- ▶「Main Channel」: Main Channelに使用するチャンネルを選択します。
- ▶「Sub Channel1」: Sub Channel1に使用するチャンネルを選択します。
- ▶「Sub Channel2」: Sub Channel2に使用するチャンネルを選択します。

※「Main Channel」・「Sub Channel1」・「Sub Channel2」設定は、選択されたDisplay Modeで選択可能な場合のみ設定できます。



コントロールソフトウェア(3)

■Video:

- PIP Setting:項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。
「Default」初期値に戻す
「Refresh」現在の設定値の取得
 - ▶「H. Position」:PIPの水平方向位置指定
 - ▶「V. Position」:PIPの垂直方向位置指定
 - ▶「H. Size」:PIPの横サイズ指定
 - ▶「V. Size」:PIPの縦サイズ指定
- ※モードによっては複数のCHの設定項目が表示されます。

■Audio: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

- Audio Mute:音声ミュート設定
- Audio Source:音声入力チャンネル指定

■Proc Amp: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

- 「Default」初期値に戻す
- Proc Amp :画質の調整
 - ▶「Brightness」:明るさ調整 [0 – 255]
 - ▶「Contrast」:コントラスト調整 [0 – 255]
 - ▶「Hue」:色相調整 [0 – 255]
 - ▶「Saturation」:飽和度調整 [0 – 255]

■Setting: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

- Function Button
 - ▶「Un-Locked」:ボタン操作ロック 解除
 - ▶「Locked」:ボタン操作ロック
- Hardware Reset ... 機器設定の初期化 ※設定値は電源を切っても保持されます

仕様

項目	
HDMI入力	端子：HDMI (Type A) x 4入力
	フォーマット：別表参照
HDMI出力	端子：HDMI (Type A) x 1出力
	フォーマット：480i59.94、480p59.94、720p59.94、1080i59.94、1080 59.94p (Default：1080p59.94) SVGA (800x600)、XGA (1024x768)、SXGA (1280x1024)、 UXGA (1600x1200)
SDI出力	端子：BNC (75Ω) x 2出力 ※3G/HD/SD-SDI共通
	フォーマット：480i59、720p59、1080i59、1080p59
VGA出力	端子：15ピン D-SUB x 1出力
	フォーマット：SVGA (800x600)、XGA (1024x768)、SXGA (1280x1024)、 UXGA (1600x1200)、Full-HD (1920x1080)
Audio	H D M I：Embedded Audio 8ch
	S D I：Embedded Audio 2ch (fs=48kHz)
SDIケーブル	推奨ケーブル：RG6 (5CFB相当) / RG59 (3C2V相当)、75Ω
	ケーブル長：3G:120m (RG6)、100m (RG59) HD:200m (RG6)、140m (RG59) SD:400m (RG6)、280m (RG59) ※1 RG6: CANARE L5CFBおよびRG59:Belden 9275にて測定 ※2 最大ケーブル長は使用する機器やケーブルの性能、品質によって大きく変わります。
USB	端子：USB Type B
RS485	2線式半2重通信
ファームウェア	USB経由にて更新可能
ケース	SECC
寸法 (ゴム足・突起物除く)	250.0mm (W) x 40.2mm (H) x 120.0mm (D)
重量	約900g
電源	付属ACアダプタ (ロック機能付) (日本国内仕様)
運用温度	0～50℃
保存温度	-20～+60℃

HDMI入力解像度 (CEA-861、VESA)

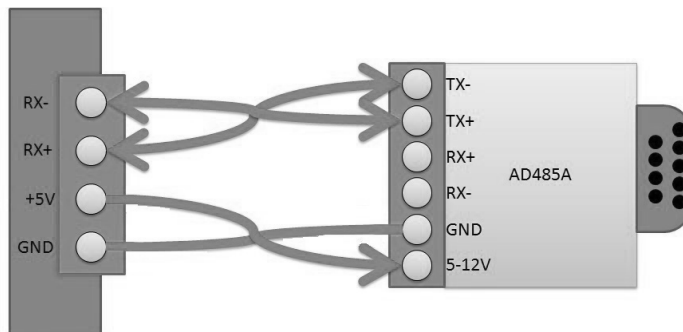
720x480i60/59.94	720x576i50	720x480 p60/59.94	720x576 p50
1280x720p60/59.94	1280x720p50	1920x1080i60/59.94	1920x1080i50
1920x1080p24/23.98	1920x1080p25	1920x1080p30/29.97	1920x1080p60/59.94
1920x1080p50			
640x480p60/59.94	640x480p72	640x480p85	800x600p56
800x600p60	800x600p72	800x600p75	800x600p85
1024x768p60	1024x768p70	1024x768p75	1024x768p85
1152x864p70	1152x864p75	1280x768pRB	1280x768p60
1280x768p75	1280x768p85	1280x960p60	1280x960p75
1280x960p85	1280x1024p60	1280x1024p75	1280x1024p85
1400x1050p50	1400x1050p60	1400x1050p75	1600x1200p50
1600x1200p60	1680x1050pRB	1680x1050p60	

RS485 設定:

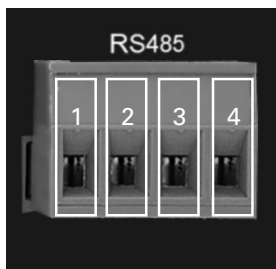
2 線式半 2 重通信

Command Set	Command
Baud Rate	115200 kbps
Data bits	8
Start bit	1
Stop bit	1
Parity	Non Parity

RS485 結線図



RS485 ピン接続



1	GND
2	Power +5V OUT
3	RX-
4	RX+

コマンドリスト

Command Set	Packet	Inquiry Packet	Command Set		
Display Mode	81 10 04 01 0p FF	81 01 10 FF	p = Mode Number (1 to 9)		
Sub-Display	81 20 04 01 0p FF	81 01 20 FF	p = Sub Channel (Max is 12 in some Mode) 参照 Table A		
Audio Source	81 30 04 01 0p FF	81 01 30 FF	p = 1 ~ 4 Audio Channel Source p = 5 (Default)		
Audio Mute	81 40 04 01 0p FF	81 01 40 FF	p = 0 Un-Mute p = 1 Mute		
Output Port	81 50 04 01 0p FF	81 01 50 FF	p = 1 VGA / HDMI p = 2 SDI / HDMI		
Output Format	81 60 04 01 0p FF	81 01 60 FF	SDI/HDMI	VGA/HDMI	
			p = 0	720x480 i59	800x600 p60
			p = 1	720x480 p59	1024x768 p60
			p = 2	1920x1080 i59	1280x1024 p60
			p = 3	1280x720 p59	1600x1200 p60
p = 4	1920x1080 p59	1920x1080 p59			
Picture Adjust	81 70 0p 0r 0s FF	81 01 qq FF	p = 1 Brightness		
			p = 2 Contrast		
			p = 3 Hue		
			p = 4 Saturation		
			p = 5 Default, rs : don't care rs: Value (0x00 to 0xFF)		
Hardware Reset	81 80 04 01 02 FF	81 01 80 FF	Hardware Reset		
Func Button	81 90 04 01 0p FF	81 01 90 FF	p = 0 Un-Locked p = 1 Locked		
SUB Channel POS	81 A0 0p 0q 0a 0b 0c 0d 0e 0f 0g 0h FF	81 01 A0 FF	p = Sub- Channel (0 : Sub CH 1 , 1 : Sub CH 2)		
			q = Sub-Channel Position or Size (0 : Sub Channel H/V Position 1 : Sub Channel H/V Size)		
			a : H Pos/Size (MSB)		
			b : H Pos/Size		
			c : H Pos/Size		
			d : H Pos/Size (LSB)		
			e : V Pos/Size (MSB)		
			f : V Pos/Size		
			g : V Pos/Size		
			h : V Pos/Size (LSB)		
ex: Set Sub CH1 Pos (100, 125) Size (1222, 712) Command = 81 A0 00 00 00 00 06 04 00 00 07 0D FF Command = 81 A0 00 01 00 04 0C 06 00 02 0C 08 FF					

照会コマンドリスト

Command Set	Command	Inquiry Packet	Command Set																		
Display Mode	81 01 04 01 02 FF	81 0p 01 FF	p = Mode Number (1 to 9)																		
Sub-Display	81 02 04 01 02 FF	81 0a 0b 0c 0d 0e 0f 0g 0h 0i 0j FF	a : subchannel of Mode 1 b : subchannel of Mode 2 c : subchannel of Mode 3 d : subchannel of Mode 4 e : subchannel of Mode 5 f : subchannel of Mode 6 g : subchannel of Mode 7 h : subchannel of Mode 8 i : subchannel of Mode 9 j : subchannel of Mode 10 (don't care) See Table A																		
Audio Source	81 03 04 01 02 FF	81 01 0p FF	p = 1 ~ 4 Audio Channel Source p = 5 (Default)																		
Audio Mute	81 04 04 01 02 FF	81 01 0p FF	p = 0 Un-Mute p = 1 Mute																		
Output Port	81 05 04 01 02 FF	81 01 0p FF	p = 1 VGA / HDMI p = 2 SDI / HDMI																		
Output Format	81 06 04 01 02 FF	81 01 0p FF	<table><tr><th></th><th>SDI/HDMI</th><th>VGA/HDMI</th></tr><tr><td>p = 0</td><td>720x480 i59</td><td>800x600 p60</td></tr><tr><td>p = 1</td><td>720x480 p59</td><td>1024x768 p60</td></tr><tr><td>p = 2</td><td>1920x1080 i59</td><td>1280x1024 p60</td></tr><tr><td>p = 3</td><td>1280x720 p59</td><td>1600x1200 p60</td></tr><tr><td>p = 4</td><td>1920x1080 p59</td><td>1920x1080 p59</td></tr></table>		SDI/HDMI	VGA/HDMI	p = 0	720x480 i59	800x600 p60	p = 1	720x480 p59	1024x768 p60	p = 2	1920x1080 i59	1280x1024 p60	p = 3	1280x720 p59	1600x1200 p60	p = 4	1920x1080 p59	1920x1080 p59
				SDI/HDMI	VGA/HDMI																
p = 0	720x480 i59	800x600 p60																			
p = 1	720x480 p59	1024x768 p60																			
p = 2	1920x1080 i59	1280x1024 p60																			
p = 3	1280x720 p59	1600x1200 p60																			
p = 4	1920x1080 p59	1920x1080 p59																			
Picture Adjust	81 07 04 0p 02 FF	81 01 rs FF	p = 1 Brightness p = 2 Contrast p = 3 Hue p = 4 Saturation rs = Adjust Value (0x00 to 0xFF)																		
Input Format	81 08 04 0p 02 FF	81 aa bb cc dd ee gg hh FF	p = Source Index (1 to 4) aa : H active of HIGH BYTE bb : H active of LOW BYTE cc : V active of HIGH BYTE dd : V active of LOW BYTE ee : V Frequency (1 : 60/59) gg : V Frequency (f : 94/98) hh : Scan type (0x00: Interlace, 0x01: Progressive) ex: 81 07 80 04 38 3B 5E 01 FF H active = 0x0780 (1920) V active = 0x0438 (1080) V freq(l) = 0x3B (59) V freq(h) = 0x5E (94) => 59.94 Scan type : 0x01 (Progressive) => 1920x1080 59.94p => H active and V active is zero, the channel is No signal.																		
Firmware Rev.	81 09 04 01 02 FF	81 pq rs FF	pqrs = FW Version (0101 = 0.1.0.1)																		
Func Button	81 0A 04 01 02 FF	81 01 0p FF	p = 0 Un-locked p = 1 locked																		
Sub Channel POS Info	81 0C 04 0p 0q FF	81 0a 0b 0c 0d 0e 0f 0g 0h FF	p = Sub- Channel (0 : Sub CH 1 , 1 : Sub CH 2) q = Sub-Channel Position or Size (0 : Sub Channel H/V Position 1 : Sub Channel H/V Size) a : H Pos/Size (MSB) b : H Pos/Size c : H Pos/Size d : H Pos/Size (LSB) e : V Pos/Size (MSB) f : V Pos/Size g : V Pos/Size h : V Pos/Size (LSB) ex: Get Sub CH1 Pos and Size Command = 81 0C04 00 00 FF => 81 00 00 06 04 00 00 07 0D FF Command = 81 0C04 00 01 FF => 81 00 04 0C 06 00 02 0C 08 FF Get Sub CH1 Pos (100, 125) Size(1222, 712)																		

Table A

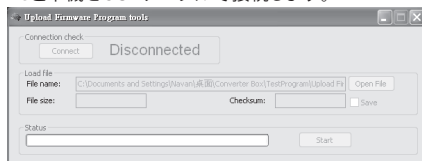
Display Mode	Sub Ch Index	Main Ch	Sub CH 1	Sub CH 2
1	1	1	-	-
	2	2	-	-
	3	3	-	-
	4	4	-	-
3	1	1	-	-
	2	2	-	-
	3	3	-	-
	4	4	-	-
4	1	1	2	-
	2	1	3	-
	3	1	4	-
	4	2	1	-
	5	2	3	-
	6	2	4	-
	7	3	1	-
	8	3	2	-
	9	3	4	-
	10	4	1	-
	11	4	2	-
	12	4	3	-
6	1	1	2	3
	2	1	2	4
	3	2	1	3
	4	2	1	4
	5	3	4	1
	6	3	4	2
	7	4	3	1
	8	4	3	2
7	1	1	2	3
	2	1	2	4
	3	1	3	4
	4	2	1	3
	5	2	1	4
	6	2	3	4
	7	3	1	2
	8	3	1	3
	9	3	2	4
	10	4	1	2
	11	4	1	3
	12	4	2	3
8	1	1	-	-
	2	2	-	-
	3	3	-	-
	4	4	-	-
9	1	1	2	-
	2	1	3	-
	3	1	4	-
	4	2	3	-
	5	2	4	-
	6	3	4	-

ファームウェアの更新

通常ファームウェアの更新は必要ありませんが、問題修正を行うためにファームウェア（本機の動作に必要なプログラム）を提供する可能性があります。
ファームウェアの更新は以下の手順で行います。

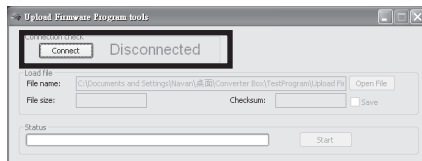
Step 1.

Upload Firmware program tools.exeを起動し、
PCと本機をUSBケーブルで接続します。



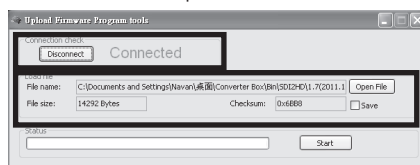
Step 2.

本機にACアダプタを接続し、ACコンセントに接続します。
Connectボタンをクリックすると
赤いDisconnectedの文字が、緑のConnectedに変化します。



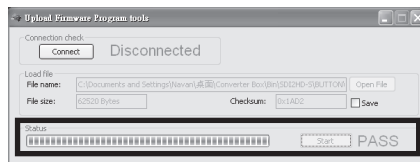
Step 3.

表示が緑Connectedにならない場合は、再度ACアダプタの抜き差しを行うと、表示が変わることがあります。Load FileのOpenFileの項目をクリックし、ファームウェア(xxx.bin)ファイルを選択します。



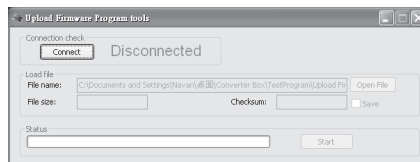
Step 4.

“Start” ボタンをクリックするとファームウェアの更新が始まります。
右下に PASSの文字が表示されたら更新は終了です。



Step 5.

右上の×印をクリックし、プログラムを終了させます。



※記載されているビットレートは映像だけの配信を行う場合の数値です。テロップや静止画、Flash等を組み合わせた表示を行う場合には、ビットレートを下げる必要がある場合があります。
※仕様の詳細や動作環境については、ホームページ等をご覧ください。 ●予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります。 ●メディアエッジ製品の名称はメディアエッジ株式会社の商標または登録商標です。
●Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ●Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標です。 ●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を利用して他人の著作物の録音・録画をする場合、特定の場合作者から許諾を得る必要があります。また、本製品を利用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

最新の製品情報はホームページで ▶▶ <http://www.mediaedge.co.jp>

MEDIAEDGE

<http://www.mediaedge.co.jp>

メディアエッジ株式会社

本 社 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル23F
東京本部 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3-2-18 海老屋ビル7F

製品に関するお問い合わせ

●本社

TEL:078-265-1551 FAX:078-265-1550

●東京本部

TEL:03-3517-1655 FAX:03-3517-1657

10:00～12:00、13:00～17:00（土日祝祭日、当社指定休日を除く）

e-mail:info-mec@mediaedge.co.jp